

平成24(2012)年3月17日第127号

学校だより

ヒューストン日本語補習校

Japanese Educational Institute of Houston

12651 Briar Forest Drive, Suite 105, Houston, Texas 77077

Tel. 281-531-6743 / Fax. 281-531-6795 (事務局 火~金曜日)

Tel. / Fax. 713-973-0659 (職員室 土曜日のみ)

E-mail: jlssh@jeihouston.org Home Page: www.jeihouston.org

祝辞～幼稚部卒園、小中学校卒業、高等部修了 運営委員会委員長 前田光治

3月17日には各課程の終了証書授与式を行います。現地校との両立で週に1日しかお休みがなく、すぐに月曜日がやって来て辛いなあと思ったり、英語で生活できるのに漢字なんか見たくないと思ったりの日があったかも知れませんが、それでも投げ出さずに努力し、それぞれの課程を修了した園児・生徒の皆さん、そして宿題の山と格闘しつつ、お子さんを支えてこられたお父さん、お母さんに、心から敬意を表したいと思います。おめでとうございます。

宙組、星組のみんなの中には現地校1年生も多く、ちょっと忙しい一年になったはずですが、土曜日の補習校が楽しい時間になっていたら嬉しいです。4月には小学部1年生の教室で新しい先生と友達が待っています。元気で補習校に戻ってきて下さい。

小学部6年生は、僕がそうだったように、小学生にさよならは不安だけど少し大人になるのも嬉しい、といった感想でしょうか？在籍者数も考えると中学部は補習校を引っ張るリーダーですが、4月からその一員になります。勉強以外にも音楽、スポーツなどの取り組みで精一杯になるかも知れませんが、補習校では友人、行事、授業のことなど何でもよいので時々周りを見渡し、リーダーならどうするかを考えてみて下さい。

中学部3年生には日本の義務教育課程を終える記念すべき卒業の日です。中学部最上級生として、様々な活動の中心として役割を果たしてくれたことに感謝しています。今年は進学などでクラスメートとの別れがあるかも知れませんが、中学部卒業式の日を共有した友情を長く繋ぎ、これからの財産にして下さい。

高等部を終了する皆さんはいよいよ進路選択の最終段階に近付き、米国か日本か、専門分野か進学かなど、それぞれの道を歩き始めた時期でしょう。激励になれば嬉しいのですが、知っている限りでも、海外で学生生活を送って今はビジネスで大活躍する先輩達がたくさんいます。バイリンガルの強みは勿論、コミュニケーション能力に優れ、精神がタフで 厳しい場面に強いです。今後の健闘を期待しています。

最後になりますが、たゆまぬ努力と情熱を以って指導に当たり、園児・生徒を各課程の修了に導いた教員各位、また学習環境全般の維持・整備に携わった職員各位に、運営委員会より深くお礼申し上げます。

卒園見・卒業生の 前途洋々ならんことを祈念す

学校長 中島 満

卒園児、卒業生のみなさん、卒園・卒業、おめでとございます。

本日の証書授与式には、来賓と致しまして在ヒューストン日本国総領事の山本条太様ご夫妻、日本商工会長の上野真吾様と役員の皆様、本校の運営委員長の前田光治様と役員の皆様、PTA役員の皆様のご臨席をいただきまし他。また、多くの保護者の皆様のご出席していただきました。校長として深く謝意を表する次第です。ありがとうございました。

「出会い・ふれ合い・磨きあい」

さて、卒園・卒業の皆さんは本校と現地校の両校で学習すると共に多くの学友と親しんだことだと思います。学んだ事柄はすべて自分のものであり、決して誰にも奪われることのない財産なのです。また、学友との友誼は終生に渡り自分の人生を豊かにしてくれる友垣なのです。素晴らしい出会いの中で、友誼を深め、互いに切磋琢磨した学舎が、このヒューストン日本語補習校なのです。

今日を限りに本校から巣立つ人もいます。また本校の小学部、中学部、高等部に進学する人もいます。各々が新たなステージに飛翔することになります。皆さんの限りない活躍と発展を心からお祈りします。

「保護者の皆様へ」

お子様の卒業をお祝い申し上げます。雨の日も焼けつくが如くの日も、また、凍てつく日も補習校への送迎を続けられました。その思いは、わが子の恙ない成長を期待する表れであり、着実確実なる学業の体得を本校に期待されるからに他ならないと思っています。

本校の運営委員会、教職員一同はその熱い思いに応えるべく努力を傾注してまいりました。

教育実践の深化においては、「もう、これでよい。」などと言うことはあり得ないことから、今後とも研鑽を積み、より良質な補習校教育を展開し続ける所存です。

今後とも補習校教育に対して変わらぬご支援をお願い申し上げます。

退任・離任のご挨拶

学校長 中島 満

この度、3年間の補習校勤務を終え帰国することになりました。この3年間で最も満たされた事柄は授業日に子ども達の顔を見ることでした。

保護者と共に登校する子ども達を南側入り口で迎え、「おはようございます。」と挨拶を交わす。何でもありませんが、その時の子どもの表情からその日一日の学習活動の様子を思い浮かべました。そして、パトロール室に行き、その日の行事等の連絡をし、全教室を一巡しました。私は特別なことがない限り、日に3回全教室を巡回し、学習の様子を見、先生の授業ぶりを見ました。このような日々が3年間続きました。

「日本語補習校」の実態は日本国内ではそれほど周知されているとは言い難く、私自身、事前に補習校調査や研究もしたつもりでしたが、実態は大きく異なっていました。

その一つは、補習校教育が組織的且つ継続的に展開されていないことであり、先生方個々が自分の思いで授業を展開している、と言っても過言でない現状でした。

二つ目は、折角優秀な資質や能力を持っているにも関わらず、それを十分に生かし切っていない先生の現状も見られました。

赴任校長の務めは、多岐にわたりますが、この二点について改革改善しなくては、子ども達に最良の授業を提供することは出来ないと思い、以後の3年間常に念頭に置き、校長職を全うさせていただきました。

一人の校長の力は大きなものではありませんが、すべての教職員が同じ土俵に登り、授業研究に取り組んだときには、大きな力となり、子ども達の学習状況も大きく変容してきました。私の学校経営に理解を示し、取り組んでくれた教職員に感謝したいと思います。

また、本校の教育を陰になり日向になって支えてくださった総領事館、商工会、運営委員会、PTA、シヨウイングジャパンの皆さん、そして、保護者各位に深甚の謝意を表する次第です。

私の後任には、在外教育施設の経験豊かな山岡清孝校長先生が長野県から赴任されます。勿論、校長経験者であり、スポーツマンでもあります。更にヒューストン日本語教育の充実発展が促進されるものと確信しています。

3年間の数々の思い出を携え帰国させていただきました。本当にお世話になりました。

子ども達を始めとして皆様の益々のご健勝とご活躍、そしてご多祥を祈念し、退任の挨拶とさせていただきます。

ありがとうございました。

私の宝物

3年B組担任 大津 早也佳

この度、家庭の事情のため、ヒューストンを去ることになりました。

私は、約二年前に右も左も分からない不安な気持ちでヒューストンに来ました。そんな中、ヒューストン日本語補習校の皆さんと出会いました。平日は現地校、土曜日は補習校と休む間もない状況でも一生懸命頑張っている姿に、「私も頑張るぞ!」と元気なパワーを毎週もらいました。頑張り屋な皆さんの事を陰ながらずっと応援しています。

皆さんとの出会いは私の大切な宝物です。短い間でしたが、本当にありがとうございました。

短い間でしたが充実しました

宙組 星子杏里

若槻先生の補助として約半年間、授業日が大変に楽しかったです。また、とても勉強になりました。子ども達の健やかな成長を心からお祈り申し上げます。

本当にありがとうございました。

◆パトロール当番予定表4月7日◆

～よろしくお祈りします～

	学年	順位	児童生徒氏名
★AM1	リーダー旧中2	2	浮田 耀
		2	田井瑞葉
		3	河内愛奈
		4	古川雄喜
		5	吉保孝高
		6	杉谷銀治
		7	小倉涼生
★PM1	リーダー旧中2	1 2	生沼大芽
		2	1 3 外崎優作
		3	1 4 藤井 恵
		4	1 5 中村悠一郎
		5	1 6 角銅剛史
		6	2 0 鈴木真理紗
		7	2 1 島崎萌南

転出；坂本一陽（小2A）、杉本一陽（小2A）、久和野修也（小2B）、岸田崇寛（小3A）、平野美愛（小3A）、大原希海（小3C）、金山未来（小3C）、村上モニカ（小3C）、阿部泰我（小4A）、塩田聖奈（小4B）、岸田紗江（小5B）、久和野恭平（小5B）、塩田彩乃（小5B）、三宅恒史（高2）、森田健人（高2）、

[卒園・卒業生での転出は記載していません。]

本校での思い出を大切に、今後益々の活躍と健康であることをお祈りします。

中学部優等賞・努力賞授与

去る2月18日・25日、実施された中学部期末考査で成績優秀であった下記の生徒に優等賞・努力賞の授与しました。

[中学部1年]

優等賞 木下颯乃 副田海斗 山田若菜
出崎日奈笑 伊藤大拓 谷本慎司
努力賞 宮井日菜子

[中学部2年]

優等賞 五十嵐律 大熊一誓 田井瑞葉

[中学部3年]

優等賞 生沼賢虎 谷田咲貴 老田圭佑
努力賞 奥原奏太 中山知樹 大沢真琳
優等賞・努力賞を受賞した頑張りを讃えたいと思



ます。また、あと僅かで達しなかった人たちも沢山いました。次年度の頑張りを期待します。更には、現地校の公的行事などで、指定された日時に受験できなかった生徒もいますが、その生徒達も後日の受験で成果を挙げていることを賞賛したいと思います。当日欠席した生徒は写真に写っていません。

蔡倫書道展特別推薦者伝達表彰

今年も合計で231人の出品があり、下記の園児・児童生徒が特別推薦の賞状を受賞しました。

身延町町長賞 出崎日奈笑 (中1 A)
身延町教育委員長賞 河合 怜 (小4 A)
身延町教育長賞 小島あいか (小2 A)
和紙の里賞 大熊一矢 (小5 A)
努力賞 やすだゆきと (幼・宙)
努力賞 森岡秀平 (小6 A)

以上6名の入賞作品は受賞記念品である楯に、それぞれの自作作品が印刷されていました。

園児児童上記の他に、推薦35人、特薦85人、金賞105人が入選しました。



(教育長賞の小島さんは欠席)

蔡倫書道展の実行委員会からは、立派な賞状と記念品が授与されました。次年度も素晴らしい作品を書き上げてください。

期待しています。

第3回漢字検定合格証伝達表彰

2月4日実施された漢字検定試験で、受験者の約7割の園児、児童生徒が受験級に合格しました。



その伝達表彰を代表に伝達しました。

5級 白 旭 (中3)
5級 橋本晴菜 (6 B)
8級 中村結花 (3 B)
8級 森 勇一朗 (3 A)
10級 本郷月稀 (幼宙)

森勇一朗君と中村結花さんは満点賞をも受賞しました。本当におめでとうございます。

日本語力の向上には、漢字の読み書きができ、意味が分かり、しっかりとその漢字を使い、文章に表すことが出来ることが大切です。皆さんの益々の頑張りを期待します。

今、学校では・・・

【視点を変えて書こう】

オレはアイタッチ

中2 森田 美波 (宗吉国語教室)

オレはアイタッチ。最初はジョンという奴に使われていたが、急に箱に入れられハワイからテキサスに送られて来た。ハワイは暑かったけど、海はすげえ綺麗だった。テキサスはハワイより暑い上に海がねえ。ムカつく。あ～、海にまた行ってみてえなあ。まあ、それはともかく、今の持ち主は森田美波。まあまあ良い奴だ。ちょっと抜けてるところがあるけど。学校では明るいけどすげえウザい。逆に家に帰ると別人のように静かになる。一人っ子だから兄弟もいないし、話す相手がいないからかな。ちょっとかわいそうと思うけど、そのかわりすっげえわがままだからな。食べ物が欲しけりゃ父さんに頼んでもらうし、家事をやったことねえと思う。オレがWi-Fiにつながらねえと、オレを叩いたりソファに投げたりするし怖い奴だ。でも、その割にはデリケートなんだよなあ。すぐに落ち込むし。

ああ、それとこいつ見た目はバカだけど、意外と勉強するんだぜ。よくオレで先生のウェブサイトや科学のビデオを見てるし。それとドジなんだな…ああ、すっごくドジっ子なんだな。階段下りる時に転ぶし、上がる時にも転ぶし、学校でもバッグで転ぶし、なんにもない所でも転ぶし、いつか転んで死ぬ可能性あるかもな…こいつ…。その上すっげえ泣き虫。オレでワンピースを読んで数え切れなくらい泣いたな。ドラマを見ても泣くし、本を読んでも泣くし、そこまで悲しい話だったら読まないでいいつうの！考えるだけでムカつく。

まあ、こんな奴かな。一生一緒にいても、まあ飽きる奴じゃねえな。

新年度始業式・入学式は4月7日(土)

新年度初日は、いつものように登校してください。教室配置ですが、今年度と変わることが予想されます。校舎に入りますとその配置図が廊下の壁に貼ってありますので、新しい自分の教室を見つけて、教室に行ってください。教室の入り口に貼ってある名簿に自分の氏名があれば、その教室が自分の教室になります。教室に入って始まりを待ってください。

【4月3日の主な日程】(およその時間帯です)

8時55分から学級活動。始業式入学式などの説明

9時10分から在校生入場

9時26分から来賓入場

9時30分から新任式・始業式

9時45分から新入園児、新入生入場

9時50分から入園、入学式

10時30分から記念撮影

式後、新入園児、新入生の学級写真(保護者も一緒に)を撮影します。その後、低学年から順に撮影します。晴天の時は中庭で、雨天の時はジムで撮影。

この日は、教科書などでカバンがいっぱいになります。

午後も授業があります。

お弁当を忘れず、お迎えは14時50分前後に。



=新年度の園児・児童・生徒数=

平成24年度の園児・生徒は全員で377名(予定)

園児-32名(男16名、女16名 2学級編成)

小1-55名(男30名、女25名 3学級編成)

小2-41名(男20名、女21名 3学級編成)

小3-42名(男19名、女23名 2学級編成)

小4-39名(男15名、女24名 2学級編成)

小5-27名(男13名、女14名 2学級編成)

小6-27名(男12名、女15名 2学級編成)

中1-30名(男18名、女12名 2学級編成)

中2-26名(男14名、女12名 1学級編成)

中3-23名(男13名、女10名 1学級編成)

高1-13名(男9名、女4名 1学級編成)

高2/3-21名(男12名、女9名 1学級編成)



低学年の1学級の人数を可能な限り、少人数に編成し、

学習内容の充実は勿論のことですが、

学習の進め方や授業の受け方などもキチンと出来るよう習慣化・態度化を計りたいとの願いを持っています。

また、先生が目が一人一人に十二分に行き届くことから、学習内容についてのより深い定着を記す意図もあります。

中学年から高学年にかけては、学習習慣等も体得化出来ることから、ほぼ20名前後の人数配置にしています。

中学部以上は現地校に近い人数配置にしていますが、中学部1年生については、慣れない中学部生活での適応を計る観点から、2学級にしました。

高等部については、選択履修の制度を採用していることから、同一教科の授業を受ける人数については少人数になることが予想されます。ただ、朝の会や終りの会での連絡事項もあることから、所属学級を1年生と2・3年生の二つを設定しています。

年度の終わりと始まりは転出入があります。友との別れもあれば新しい出会いもあります。素晴らしい学級作りに、一人一人心がけてほしいですね。

友の良さの発見は、自分の良さの発見、伸長につながります。

始業式



教職員数も平成23年度よりも数名増加する予定です。新しい学級、新しい学級担任、新しいクラスメートとの出会いです。

4月7日、元気な姿で登校するのを期待しています。

～PTA役員・クラス委員の抽選～

4月7日(土)は、始業式前にPTA役員、クラス委員の抽選が図書室で行われます。

登校後、校舎内の廊下に掲示してある教室配置図を確認の上、お子様の学年の教室に行ってください。

幼稚園入園、小学校1年、中学校1年にご入学のお子様は、校舎北側入り口付近で入学の受付をしています。受付後、教室に行ってください。

その他の学年の保護者は、お子様を教室に誘導後、お誘い合わせの上、忘れずに図書室に行き抽選していただきますようお願いいたします。現役員さんやクラス委員さんには抽選のお手伝いをさせていただきますのでよろしくお願いいたします。

お願いです 「児童生徒の送迎について」

子どもたちの補習校への送迎について、従来から下記のとおりお願いしていますのでご留意下さい。

- ① 園児、児童(小1年から小6年)の送迎については、各教室までお願い致します。
- ② 中高等部の生徒は、校舎の出入り口までお願い致します。
- ③ 車の駐車場は、校舎の北側と南側をご利用下さい。
- ④ 校舎東側の教職員駐車場での乗降はご遠慮下さい。よろしくお願い致します。

